

令和8年度
野々市市職員研修計画

野々市市

令和8年4月

1 基本方針

暮らし方や働き方、価値観が多様化する現代で市民が行政に求める公共サービスは多岐にわたり、行政が取り組むべき業務は拡大・複雑化し、地方自治体の役割はますます重要になってきている。また、社会保障費の増大など、市の財政を取り巻く状況は年々厳しさを増している。こうした状況の中、質の高いサービスを提供するため、本市としては広い視野、経営的な視点及び効果的かつ効率的な政策の企画立案能力を持ち、複雑化する行政課題や市民のニーズに対応する能力を備えた、市民から信頼される職員の育成をめざす必要がある。

本市では、市民の信頼と負託にこたえる能力、資質を備えた職員の育成と活力ある組織づくりを目標に、野々市市人材育成基本方針に基づき職員研修を実施する。

2 重点目標

（１）組織内研修の実施

行政サービスをより向上させるため、接遇、人権教育、基礎事務等の基本的能力を養成するとともに、それぞれの職位や業務内容において必要とされる応用能力も養成する。また、職員が相互に教え、協力しあう職場づくりを目指し職場内での研修を推進する。

（２）市町村職員研修所研修への参加

市町村職員研修所が実施する階層別研修及び専門研修へ参加し、各階層に必要な能力や専門的知識を身に付けるとともに、他市町村職員との情報交換、交流を行い、資質の向上につなげる。

（３）派遣研修の推進

① 視察

課題解決・行政サービス向上等のため、県内外の市町村や民間企業等の先進地を訪問し、視野の拡大を図り、自己研鑽能力を身に付ける。

② 市町村アカデミー等

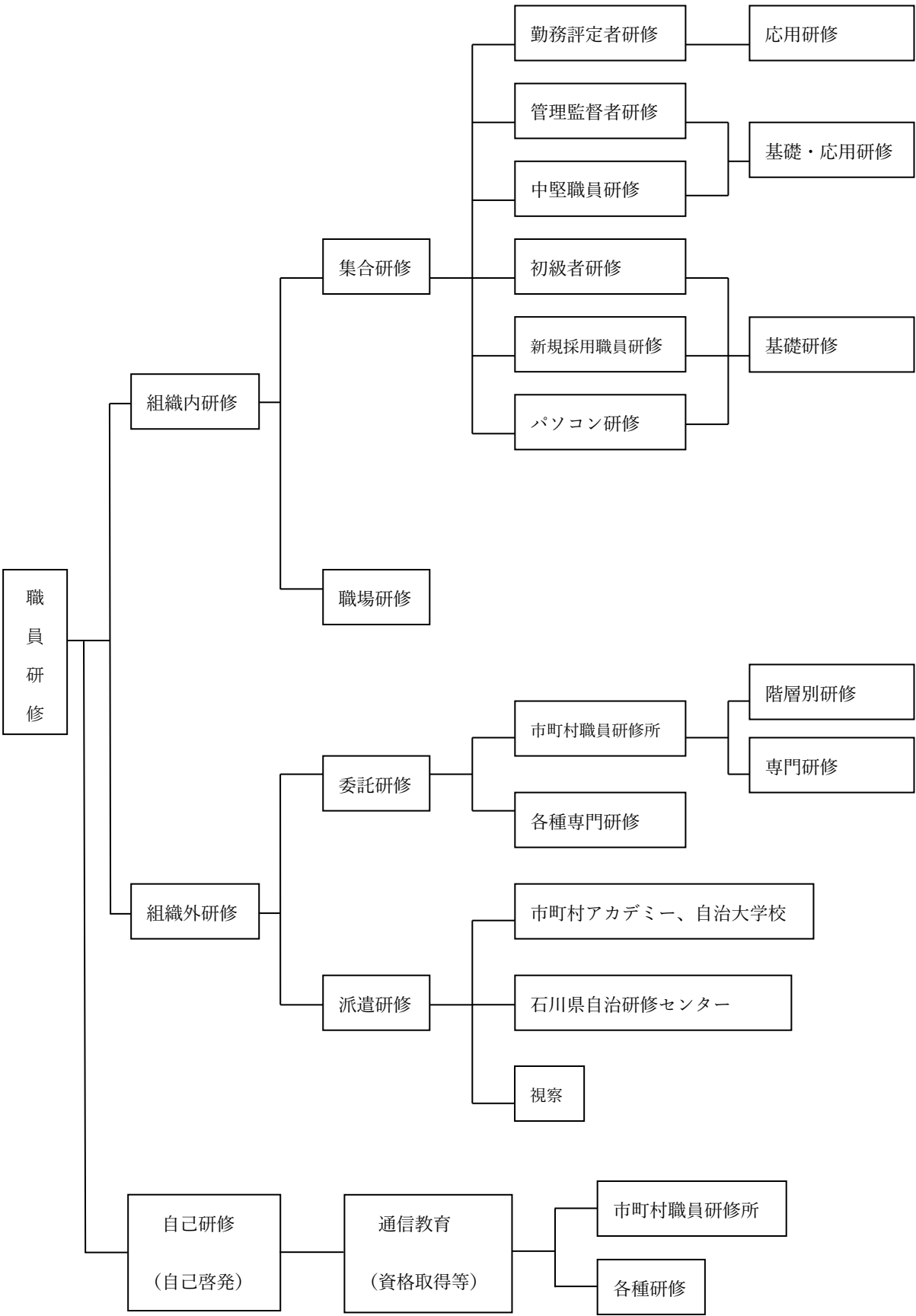
地方自治体職員を対象とする全国規模の研修に職員を派遣し、より高度な政策形成

能力・専門知識を養成する。

(4) 自己啓発の推進

市町村職員研修所や各種団体が実施する通信教育講座の受講を促し、職員自らが能力を開発する。

3 職員研修体系図



4 職員研修実施計画

(1) 組織内研修

① 集合研修

研修名	受講対象	研修期日	研修内容	日数	人数
新規採用 職員研修	新規採用 職員	4月上旬 予定	市の予算概要、災害時の危機 管理、文書事務、グループウ ェア操作、人事評価制度等 に関する基本的な知識を得る	2日	6名
庶務管理シ ステム研修	新任管理 職、園長、 副園長	対象者なしのため令和8年度は 実施予定なし	庶務管理システムの操作にお いて、管理職として必要な知 識を得る	1日	—
人事評価者 研修	人事評価者	4月下旬 予定	人事評価制度における評価者 として、職員を評価するにあ たり必要な知識を得る	1日	34名
アンコンシ ヤス・バイア ス研修	管理職	7月中旬～9月 下旬 予定	アンコンシヤス・バイアス (無意識の思い込み) がもた らす組織への弊害とその対策 についての知識を得る	未定	35名

※期日、内容等については、変更の場合あり。

② 職場研修

職員が相互に教え、協力しあう職場づくりを目指し、各部署の管理者が主体となり、各部署が通常行っている業務を通じて、又は業務に関連させながら職場研修を実施する。

(2) 組織外研修

① 委託研修

ア 市町村職員研修所研修

	研修名称	受講対象	研修期日	開催場所	日数	人数
階 層 別 研 修	初任者研修	新規採用職員	① 4/7～4/9 ② 4/14～4/16 ③ 5/11～5/13	金 沢	各 3 日	6 名
	地方行財政研修 1	採用後大卒 3 年、 短大卒 5 年、高卒 7 年以上経過した 職員	① 8/24～8/25 ② 9/2～9/3	金 沢	各 2 日	10 名
	地方行財政研修 2		① 10/16 ② 10/19	金 沢	各 1 日	—
	地方行財政研修 3	係長	9/15～9/16	金 沢	2 日	2 名
	監督者研修	新任係長	① 6/30～7/1 ② 7/2～7/3	金 沢	各 2 日	3 名
	管理者研修	新任課長補佐及び 同相当職	① 5/14～5/15 ② 5/25～5/26	金 沢	各 2 日	3 名
		新任課長及び 同相当職	① 5/18 ② 5/19	金 沢	各 1 日	1 名
	文書作成力向上研 修	市長の推薦する職 員	① 7/16 ② 11/26	金 沢	各 1 日	1 名
	政策法務研修	市長の推薦する職 員	前期 9/3 後期 10/20	金 沢	2 日	1 名

専 門 研 修	入札・契約事務研修	市長の推薦する職員	随時	オンライン	未定	1名
	業務効率化研修	市長の推薦する職員	11/10	金 沢	1日	1名
	財務事務研修 (予算・決算・出納)	市長の推薦する職員	9/30～10/1	金 沢	2日	2名
	財務事務研修 (契約・物品・財産)	市長の推薦する職員	10/6～10/7	金 沢	2日	2名
	法制執務講座	市長の推薦する職員	随時	オンライン	未定	2名
	行政クレーム研修	市長の推薦する職員	① 7/8 ② 10/22	金 沢	各1日	2名
	説明力向上研修	市長の推薦する職員	① 7/23 ② 9/4	金 沢	各1日	2名
	データ分析研修	市長の推薦する職員	7/28～7/29	金 沢	2日	2名
	コミュニケーションスキル向上研修	市長の推薦する職員	9/17	金 沢	1日	2名
	ネゴシエーションスキル向上研修	市長の推薦する職員	7/24	金 沢	1日	2名
	コーチングスキル向上研修	市長の推薦する職員	8/24	金 沢	1日	2名
	セルフケア能力向上研修	市長の推薦する職員	11/20	金 沢	1日	2名

ハラスメント相談 研修	市長の推薦する職 員	7/13	金 沢	1 日	2 名
発想力向上研修	市長の推薦する職 員	7/14	金 沢	1 日	2 名
ポジティブ心理学 研修	市長の推薦する職 員	7/31	金 沢	1 日	2 名
ワンペーパー・パ ワーポイント資料 作成研修	市長の推薦する職 員	① 8/6 ② 9/29	金 沢	各 1 日	2 名
アングーマネジメ ント研修	市長の推薦する職 員	10/21	金 沢	1 日	2 名
ハードクレーム対 応研修	市長の推薦する職 員	11/5	金 沢	1 日	2 名

※期日、内容等については、変更の場合あり。

イ 各種専門研修

各種機関が実施する専門的課題研修に参加することにより、職員の専門的知識の向上を図る。

② 派遣研修

ア 全国

市町村アカデミー、国際文化アカデミー、自治大学校

イ 石川県

石川県自治研修センター

目的 研修専門機関へ派遣し、より高度な政策形成能力・専門知識を養成する。

5 職員研修予算

2 款：総務費 1 項：総務管理費 2 目：人事管理費 事業：職員研修費

(単位：円)

科目	当初予算額	備 考
8 節 旅費	118,000	研修旅費
12 節 委託料	518,000	研修委託
13 節 使用料	250,000	研修教材
18 節 負担金	89,000	負担金
合 計	975,000	